

腹腔鏡下子宮全摘出術（GYN002）

ステップ名称			手術前1日目	手術				
			1日前	基準日				
				手術前	手術中	手術後		
患者状態			■身体的準備ができている ・体温【適正值：≦38.0℃】 ・抗血小板剤・抗凝固剤が予定通り中止されている ・禁煙ができている	■麻酔から覚醒する ・開眼ができる ・意識清明である				
				■バイタルサインが安定している ・呼吸数【適正值：12～30回/分】 ・収縮期血圧【適正值：≧80mmHg】 ・心拍数【適正值：50～120回/分】				
				■呼吸状態が安定している ・SP02【適正值：≧95%】				
				■循環動態に問題がない ・尿量【適正值：≧30mL/h】				
				■創部に問題がない ・ガーゼの必要がない				
				■疼痛のコントロールができている ・鎮痛処置により疼痛を緩和することができる				
知識・教育・理解			■手術について理解できる ・説明内容に疑問・不信感の表出がない ・入院経過を言える					
生活動作・日常動作・リハビリ								
投薬			 15時頃より下剤を内服していただきます					
注射				 手術室で点滴を行います	 点滴があります			
医師	処置			 反応便が見られないときは浣腸を行います				
	指導			 入院時、血圧などの測定があります	 手術前に血圧などの測定があります	 手術室で尿を出すための管が入ります	 心電図モニターを装着します	
				 夕食後から別紙に従って、経口補水を飲んでください	 別紙に従って、経口補水飲料を飲んでください 手術2時間前からは水分も取れません		 指に酸素濃度モニターをつけます	
				 夕食以降絶食になります。水分は飲んでいただいて構いません。	 弾性ストッキングを着用していただきます		 術後はこまめに血圧などの測定があります	
				 中止薬以外の常用薬は夕方まで内服していただきます			 鼻から酸素をします	
				 身長・体重測定があります			 ご希望時、ベッドの頭側を高くできます	
							 フットポンプ装着します	
							 痛みが強いときはナースコールしてください	
				検査	検体検査			
生理検査								
放射線						 術後検査		
その他								
輸血								
手術				 手術があります				
看護	日常生活ケア	清潔	 午前手術予定の方はシャワー浴があります 他の方は自宅で入浴してきてください	 午後手術予定の方はシャワー浴があります	 看護師介助でうがいができます。			
				 午前手術予定の方は手術前に清拭があります				
				 手術着に着替えていただきます。				
		排泄	 トイレを使用できます					
			指導・教育	 クリニカルパス（入院生活の流れ）について説明します。		 クリニカルパス（入院生活の流れ）について説明します	 ご家族は手術終了まで病室またはデイルームで待機してください	 手術後、医師よりご家族に説明があります
				 術前経口補水の説明します。（別紙）		 指輪・コンタクトレンズ・義歯などをはずします		 積極的に深呼吸してください
	 手術後はベット上で寝返りや足の運動をしましょう				 ベット上で寝返りや足の運動をしましょう			
	 入院までに爪切りをしてください							
	 入院までにマニキュアを除去してください							
	観察	症状の観察を行います	 症状の観察を行います		症状の観察を行います			
		その他	 手術時間につき説明します。					
	 臍の中をきれいにします							
	 手術承諾書等はできるだけ早くお渡しください							
	 常用薬、休薬を確認します							
	 弾性ストッキングのサイズを測定します。							
	食事		 夕まで食事があります	 絶食です	 絶食	 絶食です		
	栄養指導							
	リハビリ							
	文書			 入院療養計画書				
カルテ	医師							
	看護師							
コメント	コメディカル							
			 かんたんT字帯とスフトレーヌαガードを準備してください					
指導料・加算								

腹腔鏡下子宮全摘出術（GYN002）

ステップ名称			手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	術後4日目
			1日後	2日後	3日後	4日後
患者状態			■呼吸状態が安定している ・SP02【適正值：≧95%】	■食事摂取ができる ・嘔気・嘔吐がない	■食事摂取ができる ・嘔気・嘔吐がない	■感染の徴候がない ・体温【適正值：≦38. 0℃】 ・CRP
			■循環動態に問題がない ・尿量【適正值：≧30mL/h】	■疼痛のコントロールができている ・鎮痛処置により疼痛を緩和することができる	■疼痛のコントロールができている ・鎮痛処置により疼痛を緩和することができる	■食事摂取ができる ・嘔気・嘔吐がない ・食事摂取量
			■食事摂取ができる ・嘔気・嘔吐がない ・食事開始後に腹痛の訴えがない			■創部に問題がない ・出血がない
			■創部に問題がない ・ガーゼの必要がない			■疼痛のコントロールができている ・鎮痛処置により疼痛を緩和することができる
			■疼痛のコントロールができている ・鎮痛処置により疼痛を緩和することができる			
知識・教育・理解						■日常生活の注意点について理解できる ・退院後の日常生活のわからないことを聞くことができる
生活動作・日常生活動作・リハビリ			■離床ができる ・歩行ができる	■ADLの範囲の拡大ができる ・シャワー浴ができる		
投薬			 痛み止めをお渡しします。  痛み止めをお渡しします			 痛み止め等必要な場合は、退院診察の際、医師にご相談ください
注射			 点滴終了後、食事取れれば点滴終了後抜きます			
医師	処置					 診察を行います。  創部のテープを剥がします
	指導					
	指示		 心電図モニターを装着します	病院内自由です	 病院内自由です	 病院内自由です
			 指に酸素濃度モニターをつけます	 適宜、血圧などの測定があります	 適宜、血圧などの測定があります	 適宜、血圧などの測定があります
			 適宜、血圧などの測定があります			
			 鼻から酸素をします			
			 看護師とともに歩行します 歩行できれば病棟内自由です			
			 離床できればフットポンプを外します			
			 痛みが強いときはナースコールしてください			
			 離床できれば弾性ストッキングを脱ぎます			
			 離床できたら尿を出すための管を抜きます			
			 看護師とともに昼食前に水分摂取します			
検査	対症指示		 中止薬以外の薬は水分開始とともに内服していただきます。			
	検査		 血液検査があります			
検査	検体検査					
	生理検査					
	放射線					
	その他					
輸血						
手術						
看護	日常生活ケア	清潔	 お着替えを介助します	 シャワー浴できます 体調悪ければ清拭します	 シャワー浴できます 体調悪ければ清拭します	 シャワー浴できます 体調悪ければ清拭します
			 清拭ができます			
			 看護師介助でうがいができます。			
		排泄	 トイレを使用できます	 トイレを使用できます	 トイレを使用できます	 トイレを使用できます
	指導・教育	その他	 クリニカルパス（入院生活の流れ）について説明します	 クリニカルパス（入院生活の流れ）について説明します	 クリニカルパス（入院生活の流れ）について説明します	 クリニカルパス（入院生活の流れ）について説明します
			 飲水後は水分を多めにとってください			 創部固定のテープについて説明します
			 ベット上で寝返りや足の運動をしましょう			 退院日までに排便なければお知らせください
	観察		 症状の観察を行います 手術後の観察を行います	 手術後の観察を行います	 手術後の観察を行います	 手術後の観察を行います
						 退院時次回受診日について説明します  会計は退院当日になります ただし、休日の場合は後日郵送になります
	その他					忘れ物がないようにご確認ください
食事			 夕食から軟々菜・全粥食が始まります （指示ある場合は特別食）	 朝から常食が始まります （指示ある場合は特別食）	 常食（指示ある場合は特別食）	 常食（指示ある場合は特別食）
栄養指導 リハビリ						
文書						 退院療養計画書
カルテ	医師					
	看護師 コメディカル					
コメント						
指導料・加算						